


東京アカデミー松山校公務員講座 合格へ導く4つの強み

1 学校では学ばない「一般知能」も安心



【一般知能】は公務員試験(教養試験)全出題数の4割を占める最重要科目!

しかし・・・


- 判断推理 学校では学んだことがない。
- 空間把握 資料解釈 解法のコツが分からない。
- 数的推理 高1数学までの学習内容だけすっかり忘れてる。

等の理由で、苦手とする受験生が多いのが実状です。

東京アカデミーでは **小テストで確認**

「一般知能」講義で、「速く正確に解く方法=解法のコツ」を、受講生が理解しているかどうか、毎週の講義前小テストで確認していきます。特に出題確率の高い問題をピックアップし、受講生の理解度に応じて次回講義内で再解説を行います。

2 「面接が苦手!」が克服できる指導とサポート環境



コロナ禍後の公務員試験では、ますます**人物試験重視**に!

- 1次試験でも面接試験を実施
- コロナ禍で控えられていた 集団討論も完全復活

試験当日に初めて出会った他の受験生と、息を合わせて一つの道筋を作る中で、自身の公務員としての資質能力を証明しないといけません。また、採用側は、正しく優秀な答えだけを求めているわけではありません。これから一緒に働きたい、採用後に伸びしろがある、と期待できる答えを受験生自身の回答に求めているのです。


ディスカッション 受講生同士でディスカッションを行い、会話力を高める取り組みを実践します。

合同オンラインミーティング 月1回 中四国4校舎合同で集団討論やオンライン面接指導などを行い、面接試験に強い会話力を高めます。

「あなたの強み」を引き出す個別指導 受講生自身の考え方や思いから、面接官に評価される強みを引き出し、自分の言葉で表現できるよう個別指導を行います。ひとりあたり平均10回以上の個別指導で最終合格へ導きます。

3 「公務員になる!」その気持ちを応援する、合格サポート

公務員試験に向けて勉強する中で、高校の勉強や部活動との両立が困難になったり、模擬試験の成績をみて不安になったり落ち込んだりすることがあると思います。「公務員になる!」と決めたときの強い気持ちを、変わらず持ち続けることが難しく感じる時さえあります。




東京アカデミーでは **クラス担任がホームルームでサポート**

今すべきことの確認 志望先ごとに受講生が今、なにを、どのくらい、どのように進めていけばいいのか、クラス担任と一緒に確認できます。

目標と改めて向き合う時間 「私はこんな公務員になりたい!」「採用されたらこんな仕事をしたい!」「公務員になって10年後の自分を想像してみよう!」など、受講生が自分の目標と改めて向き合う時間を作っています。

4 「あなただけの学習スケジュール」を作成



得意科目や生活スケジュール、目指す公務員試験は受講生によって異なります。勉強に専念できる既卒生、部活動に力を入れている高校生、仕事をしながら公務員を目指す社会人では、1日に捻出できる学習時間に差がありますので、必要なアドバイスも異なります。

クラス担任による学習計画指導(面談) 受講生はクラス担任と相談しながら、自分のスタイルに合わせた学習スケジュールを作成できるため、無理なく公務員試験勉強に取り組めます。

- 学習時間の確認** 1週間にどれくらいの学習時間を確保できるかを把握します。
- 個別学習計画面談** 勉強する科目の優先順位を決め、1日の科目別学習時間を設定したオリジナル学習スケジュールをクラス担任と一緒に作成します。
- 学習計画の見直し** 4月~7月の模試の成績をもとに学習計画の見直しを行います。受講生の希望に合わせて何度でも面談を行うことができます。

他にも・・・ 志望先に関連するボランティア活動やイベントを紹介

東京アカデミー7つの約束

面接試験に必要な振る舞いは試験直前に身に付くものではなく、日頃の生活の中での心がけが大切になります。東京アカデミーでは全ての受講生の方へ以下の内容を徹底指導いたします。試験に合格し、目標とする立派な公務員になりましょう。

- 1 約束** 講義に遅刻しない 講義に遅刻すると講義の遅れをとるだけでなく、他の受講生にも迷惑をかけます。このことを試験当日に当てはめると試験時間も短くなり、30分以上遅刻の場合だと試験を受けることができない場合もあります。日頃から遅刻をしない習慣を身に付けましょう。
- 2 連絡** 欠席・遅刻時は必ず連絡する 講義に遅刻・欠席する場合は必ずスタッフに連絡しましょう。社会人になっての無断の遅刻や欠席は許されません。あなたへの信頼や評価も下がってしまいます。常に連絡する意識を持ちましょう。
- 3 伝達** 質問・相談時は名前をハッキリ伝える 質問・相談の時は、名前や在籍コースをハッキリ伝えてください。公務員として仕事が始まれば住民と接する際に必ず自分を名乗ることになります。
- 4 挨拶** 校内ではお互いに挨拶する コミュニケーションの始まりは挨拶からとされています。日頃から挨拶をしっかりと身に付けていれば第一印象アップも間違いなし。社会人としても挨拶は基本中の基本です。
- 5 集中** 講義中の食事とスマホの禁止 講義中のスマホの操作、居眠り、間食をしていたら合格が遠のくばかりではなく、将来の仕事現場でも正しい習慣が身に付きません。
- 6 挑戦** 模試・確認テストは全て受験する 模試・確認テストは実力を確認する絶好の機会。しっかりと現状を把握・修正して得意分野を無くしましょう。
- 7** 東京アカデミースタッフは受講生の顔と名前を憶えて、サポートします!

